



# きいて、おこないなさい！

わたしにむかって、『しゅよ、しゅよ』というものがみな、  
てんのくにはいるわけではない。わたしのてんのちちの  
みこころをおこなうものだけがはいるのである。（マタイ7・21）



イエスさまは、かみさまは、いつもひとりひとりのそばにいて、あいしてくれていると、おっしゃいました。



このかみさまのおおきなあい、こたえるために、たいせつなことをおしえてくれました。それは、「かみさまのみこころをおこなうこと＝あいすること」でした。



かみさまのおしえをきいて、それをおこなうひとは、いわのうえにいえをたてるひとのようです。どんなあらしがきても、そのいえはたおれることはありません。



ハイデルベルグ（ドイツ）でのけいけんかなしいひと、ひとりぼっちのひと、びょうきのひとに、つきにいちど「いちじかんのしあわせ」をプレゼントしようときめました。



ろうじんホームにいて、くるまいすをおし、いっしょにこうえんに、さんぽにいきました。  
ジェン4とは、キアラ・ルービックが創立したフオコラーレの子どもたちです。  
© PAFOM, フオコラーレ www.focolare.org. イラストと文-ジェン4センター監修



あるときは、「こどもびょういん」にいきました。とてもよろこんでくれました。わたしたちのよろこびは、もっとおおきかったです。